

No. 53

2004年9月1日発行

宇治市中央図書館
〒611-0023 宇治市折居台1-1
0774 (39) 9256

宇治市東宇治図書館
〒611-0011 宇治市五ヶ庄三番割36-5
0774 (39) 9182

宇治市西宇治図書館
〒611-0042 宇治市小倉町山際63-1
西小倉地域福祉センター3階
0774 (39) 9226

と し ゃ か ん 宇 治



新聞・雑誌コーナー（中央図書館）

生涯学習の基盤としての図書館

宇治市図書館協議会会長 荒岡 興太郎

宇治市の公共図書館では京都府下初めての試みとして平成十四年から三ヶ月児健診の際に赤ちゃんに絵本を見せながら読んであげるといふ「ブックスタート」という制度を発足させている。

さらに学校に進学してからも全小学校で「朝の読書運動」を行い、勉強に入る前に静かな環境に浸り、読書を通じて想像力や集中力を養うような雰囲気づくりをしている。勉強の方法も図書館を利用した「調べ学習」という方法を採用し始め、今までの教壇からの一方的暗記学習に修正を加え、自主的勉強法の大切さを教え始めている。

また、中央図書館では定年退職者と思われる年齢層の人間達が朝の開館を待ちわびている状況も見られるという。三、四年前われわれ図書館協議会の委員達が枚方中央図書館を見学した時も同じような話を聞かされた。彼らはまず新聞各紙を読み、次に週刊誌を読みながら、情報交換をしている。いわば、コミュニケーションの場所として図書館を利用しているのである。

このようにゆりかごから墓場まで一生図書館を身の回りの施設として利用しようという状況がやっと日本でも生まれてきているようである。

「ブックスタート」でまず絵本に親しみ、徐々に絵や形で物事の実態をつかんでいく。次に文字の世界に入って読書に親しみながら、想像力豊かな人間に育っていく。そして晩年には静かに読書しながら近所の人達と交流していく場所として図書館ほど適した場所はないのではなからうか。

ク イ ス

著者はだれでしょう!

(文学編)

- ① 図書館で百人以上の予約がある「世界の中心で愛を叫ぶ」の著者
- ② 子どもたちに大人気。かいけつゾロリシリーズの著者
- ③ すぐれた感性で直木賞をとった「号泣する準備は出来ていた」の著者
- ④ 「わたしと小鳥とすずと」などやさしさに包まれた詩人
- ⑤ ミステリー大賞「エドガー賞」にノミネートされた「OUT」の著者
- ⑥ 「4TEEN」で直木賞。青春小説から恋愛小説まで幅広い活躍
- ⑦ 涙なくしては読めない「壬生義士伝」の著者
- ⑧ 6月出版の「上海迷宮」でも、ご存じ、浅見光彦が大活躍
- ⑨ 浪漫派詩人として情熱的に生き抜いた、歌集「みだれ髪」の著者
- ⑩ 四季折々にうたわれた美しい言葉の詩歌、「折々のうた」の著者
- ⑪ 差別をなくす運動に生涯をかけた「橋のない川」の著者
- ⑫ 「天使の卵」でデビュー。若い感性での恋愛小説に定評がある。
- ⑬ 「半落ち」「第三の時効」「真相」など実力・人気ともナンバーワン
- ⑭ 下級武士や庶民の哀愁を感じる「たそがれ清兵衛」の著者
- ⑮ 江戸情緒たっぷり、「御宿かわせみ」のシリーズでおなじみの著者

※ 答えはこのページの左下にあります。

ライブラーXの読書日記¹³
produced by ①

※宇治市では3カ月児健診でブックスタートを実施しています。

「新選組」を

「小説」で読む

大河ドラマなどで「新選組」が登場し話題になっていきます。「新選組」は映画や本でも多く取り上げられて人気のあるところです。また壬生の屯所跡の八木邸は入るのに行列ができていたり、「新選組展」などが開催されると多くの老若男女が集まって熱気にあふれます。

新選組のいったい何が人を引きつけているのでしょうか？

幕末を疾風のごとく駆け抜けていった青春。壬生狼と呼ばれても、時代の波に逆行しても、「誠」の旗のもと、一途に生き抜いて散っていった男たち……、不器用に真っ直ぐに生きて、報われることの少ない人生、それが私たちに共感と感動を呼ぶのかもしれない。

新選組幹部だった永倉新八は長命をまっとうし、彼の記録した話(「新選組顛末記」)によって新選組の実態が明らかになったと言われています。

子母沢寛「新選組三部作 新選組始末記」はそれをもとに小説にした

もので、今日の新選組研究の古典になっている本です。その後、司馬遼太郎の「新選組血風録」によって多くの人が新選組を知ることとなりました。

図書館で所蔵しているその他の新選組関係の小説の一部を紹介します。小説を手にしても彼らの激しい息遣いが聞こえてくるようです。

- 赤間倭子「新選組副長助勤斎藤一」
- 浅田次郎「壬生義士伝」、池波正太郎「幕末新選組」・「近藤勇白書」、江宮隆三「女たちの新選組」、大内美予子「土方歳三」、菊地道夫「新選組三番隊組長斎藤一」、早乙女貢「土道遥かなり」・「新選組列伝」・「新選組原田佐之助」、津本陽「虎狼は空に」、童門冬二「小説近藤勇」・「新選組」・「新選組が行く」・「新選組一番隊」・「異聞・新選組」、森満喜子「沖田総司」・「沖田総司哀歌」。



- ① 片山恭一 ② 原ゆたか ③ 江国香織
- ④ 金子みすゞ ⑤ 桐野夏生 ⑥ 石田衣良
- ⑦ 浅田次郎 ⑧ 内田康夫 ⑨ 与謝野晶子
- ⑩ 大岡 信 ⑪ 住井すゑ ⑫ 村山由佳
- ⑬ 横山秀夫 ⑭ 藤沢周平 ⑮ 平岩弓枝



今回は施設見学に来てくれた、木幡小学校三年生に聞いてみました。三クラス、約九十人の来館ですが、児童の半数は図書館を利用しています。

図書館へようこそ

利用者にインタビュー

第 39 回

木幡小学校 3年2組の先生と子どもたち

代表して、三年二組の先生と子どもたちに答えてもらいました。

★おはようございます。今日は電車です。来てくれたの？

ううん。歩いて来た。四十分ほどかかった。

★そつ。遠いところありがとう。ちょっと暑かったけどお天気でよかったね。では、初めて来てくれた人、感想を聞かせてください。

ぼく、一回来てみたかってん。来てよかった。

いろいろな本があって、調べる本とか、おもしろい本とかあって(読みたい本が)貸出中もあるけど、図書館って楽しいと思う。★学校で、朝の読書の時間はありますか。

はい。月曜と木曜の八時半から四十分までです。

★自然に読書に集中していくんですよ。自然に読書に集中していきませんか。★学校の図書室は利用していますか。それで、何冊借りられるの？

中間休みや水曜以外の昼休みは開いているので、行っています。



一人一冊一週間借りられます。★図書室にはコンピュータが入っていますか？

コンピュータはまだですが、今年から図書室に司書の先生がいてくださるので利用しやすくなりました。月曜日には「読み聞かせ」もあるんですよ。

★授業でも利用されますか。

はい。今度「自然のかくし絵」を学習するんですが、それに合った本を紹介してくださったり、授業に沿った資料をリストアップしていただいたり、とても助かっています。

★他に前と変わったことがありますか。

今年から、読みたい本の「予約」も出来るようになったし。紙に書いて出したら、連絡してくれるねん。

★それはいいですね。で、君はどんな本が好きですか？

うーん。恐竜の本とか、原ゆたかの本。

★最後に、どんな図書館だったらうれしい？

僕はなあ、いつ来ても「かいけつゾロリ」がズラッと並んでたら、うれしいわ。

★これからも、どんな本を読んでくださいな。どうもありがとうございます。

毎年、市内の小学校の三年生が見学に訪れます。

見学をきっかけに図書館に興味をもって本の楽しさに触れてもらえたら、これほどうれしいことはありません。



郷土のはなし

槇島城跡

室町時代から安土桃山時代にかけて、槇島町藺場・大幡付近に槇島城がありました。この付近は、古くは宇治川の中洲で、交通の要衝であるとともに、回りを川で囲まれた自然の要塞にもなっていた所です。

槇島城は、土豪真木島氏の居城であったと考えられています。槇島城が出てくる最も古い史料は、明応八年(一四九九)九月、『後法興院記』に、槇島館が赤沢宗益によって滅ぼされたという記事です。その後、文亀元年(二五〇一)細川政元が室町幕府第十一代将軍足利義澄を招いて、槇島城で宴会を催したことや、政元自身がたびたびこの城を訪れていたという史料はあるものの、槇島城に関する史料は少なく、建物の大きさや広さ、位置など詳細なことは分っていません。



槇島城記念碑

ところで、槇島城が日本の歴史に出てくるのは元亀四年(二五七三)のこと。織田信長と対立していた室町幕府第十五代将軍足利義昭は、家来の真木島昭光をたよって七月二日に、京都から槇島に居を移します。ここで政務も行われていたことでしょう。しかし、十八日に京

都から追ってきた信長軍と戦いますが、五ヶ庄と宇治の両方から信長軍に攻められ、敗れます。義昭・昭光らは、河内国に逃走、槇島城を開城し、この地で室町幕府は滅びました。その後、槇島城は信長・豊臣秀吉によって管理されたと考えられ、文禄三年(二五九四)に廃城になったと思われま

す。槇島城のあった付近は、秀吉による堤の築造などにより、景観がすっかり変わり槇島城の位置はもちらん存在そのものも忘れ去られようとしています。そこで平成十六年八月一日に、槇島城の推定地より少し北の槇島公園に「槇島城記念碑」が建てられました。これによって、槇島の歴史の一コマが、いつまでも語り伝えられることでしょう。機会があればぜひ見学に行ってください。

利用案内

- ・市内に在住、または市内に通勤・通学されている方なら、貸出券を作ること一人十冊三週間、本が借りられます。貸出券は全館共通です。図書館で借りた本は市内のどの図書館へも返却することができます。
- ・図書館は九時から十七時まで開館しています。休館日は毎週月曜日、第四木曜日(いずれも祝日の場合は翌日)、祝日の翌日(土・日曜日の場合は平日に振替)、年末年始です。
- ・予約された本を市内四カ所の公共施設(木幡公民館、槇島コミュニティセンター、南宇治コミュニティセンター、開地域福祉センター)で受け取ることができます。毎週一回、木曜日の午後には搬送します。
- ・図書館で借りた本は公共施設へ返却することはできません。

あ と が き

今年の夏も大勢の子どもたちで、図書館は熱気にあふれていました。少々、夏バテ気味の私も子どもたちから元気をもらった気がします。いよいよ読書の秋です。多くの方々のご来館をお待ちしています。